

# 総合政策科学研究科

## 技術・革新的経営専攻（2016年度生）

### 【課程前半】

登録コード		科目名	単位	担当者	期間	週時間	聴講区分	備考
科目	クラス							
<b>演習科目</b>								
<b>基礎科目Ⅰ（X群・Y群より各4単位を履修すること）</b>								
<b>X群・社会・人文科学基礎科目</b>								
51100303		心理学—組織心理—	2	藤本 哲史	春学期	集中	不可	
<b>Y群・分析手法基礎科目</b>								
51100315		社会ネットワーク分析	2	金光 淳	秋学期	集中	不可	
<b>基礎科目Ⅱ</b>								
<b>A群・組織・イノベーション論科目（A群から6単位以上履修すること）</b>								
<b>B群・現代科学科目（B群から4単位以上履修すること）</b>								
51100353		バイオサイエンス	2	野口 範子	春学期	2	不可	
<b>展開科目（H・I・J群から計4単位履修すること）</b>								
<b>H群・公共政策科目</b>								
51100368		公共政策Ⅷ —政策研究のメソドロジー—	2	岩島 史	春学期	2	不可	
51100378		公共政策Ⅺ —日米関係—	2	松本明日香	秋学期	2	不可	
<b>I群・企業戦略科目</b>								
<b>J群・環境戦略科目</b>								
51106001		中間評価論文						

### 【課程後半】

登録コード		研究指導分野	担当者	期間
科目	クラス			
51100903	000	TIM 特殊研究Ⅲ	北 寿郎	春学期
51100903	100	TIM 特殊研究Ⅲ	北 寿郎	秋学期
51100904	000	TIM 特殊研究Ⅳ	中田 喜文	春学期
51100904	100	TIM 特殊研究Ⅳ	中田 喜文	秋学期
51100906	000	TIM 特殊研究Ⅵ	藤本 哲史	春学期
51100906	100	TIM 特殊研究Ⅵ	藤本 哲史	秋学期
51100931	000	TIM 特殊研究S（合同演習）	藤本 哲史 北 寿郎 中田 喜文	春学期
51100931	100	TIM 特殊研究S（合同演習）	藤本 哲史 北 寿郎 中田 喜文	秋学期
51106051		論文		

## 履修方法（技術・革新的経営専攻 2016年度生）

### 1.（課程前半2ヵ年）

- ①基礎科目ⅠのX群・Y群より各4単位以上（計8単位以上）、基礎科目ⅡのA群より6単位以上、B群より4単位以上（計10単位以上）、そして展開科目のH群・I群・J群より計4単位以上、指導教員のセオリーアンドプラクティスⅠ～Ⅳの8単位を含み、合計30単位以上修得していること。（転入学選考により入学した学生については、原則としてこれら30単位の修得は免除する。）

- ②中間評価論文を提出し、審査および口述試験に合格すること。中間評価論文を提出する者は、その提出する年度に必ず「中間評価論文」を登録し、提出する学期の所定の期日までに「論文題目届」提出等の手続をとること（「履修の手引き」参照）。

### （課程後半3ヵ年）

- ③指導教員のTIM特殊研究及びTIM特殊研究Sを登録すること。

- ④博士論文を提出する者は、その提出する年度に必ず「論文」を登録すること。

### 2. 指導教員の指示により、指導教員が履修を必要と認めた学部設置科目、10単位に限り本研究科以外の科目（関西四大学大学院単位互換科目8単位を含む）の中から選択履修することができる。

### 3. 総合政策科学専攻の公共政策コース科目、企業政策コース科目、国際政策コース科目、ヒューマン・セキュリティ研究コース科目、ソーシャル・イノベーション研究コース科目の中から選択履修することができる。

### 4. GPA制度に基づく成績評価が適用されるので、科目の登録方法や成績評価については「履修の手引き」を熟読すること。

### 5. 修士の学位を授与する特例

本専攻は5年一貫制の博士課程であるが、高度な専門的知識を身につけ、課程前半の2年以上在学し、下記の要件を満たして退学する場合、特例措置として修士（技術・革新的経営）の学位を授与することがある。詳細については「履修の手引き」を熟読すること。